

東北地方太平洋沖地震についてとその影響

入居者様各位

■続く余震と輪番停電、または予測しない停電についての備え

今回の東北地方太平洋沖地震においては余震が続いております。

また、福島県原子力発電所の問題による政府による輪番停電、または予測しない停電の可能性がある為その備えについて政府広報の災害時の備えのリンクをここに掲載します。

災害被害を少なくする「防災知識とふだんの備え」(政府広報オンライン)

<http://www.gov-online.go.jp/useful/article/200908/1.html>

また、それに加え弊社の考えとして

①生活用水の確保

(例) お風呂に水をためておく

②外部との通信手段の確保

(例) 携帯電話の充電は十分にしておき、予備の充電器も用意しておく。

③食料、飲料水の確保

(例) 長持ちする食料、飲料水を十分に用意しておく。

※電気が使えなくなるので、冷蔵庫内の食料にも配慮する。

④治安悪化への準備

(例) 不測の停電が長期間になる場合は治安が悪化するので施錠をしっかりとっておき、知らない人の来客に簡単に応じない事

⑤情報の確保

(例) 電池式のラジオ等を用意しておくこと。充電式のラジオは充電を十分にしておくこと。

⑥光源の確保

(例) 電池式の懐中電灯を用意しておくこと

⑦室温の維持と寒さ対策

(例) 空調が使えなくなった際に十分に温度を保てるように準備をしておくこと

以上の備えを十分にしておくことをお勧めいたします。

■東北地方太平洋沖地震による入居者様からの多数あったご質問

- ・ガスが停止し、給湯器が作動しない

これについてはガス会社への連絡が必要になりますが一度ガスメーターのところにある「ガス復旧ボタン」を押す事をお勧めいたします。

■当分の入居者様に対する対応と連絡先

当社は入居者様の生活の安定を図る為賃貸管理部門においては3月14日月曜日から一定期間24時間、無休で対応したいと思います。

改めて連絡先を連絡差し上げます。

03-6911-1874 プロパティマネジメント事業部責任者 滝口 真